

# 中学部です！

## 恐竜と備前焼と…

10月9日（金）、2年生が校外学習に行ってきました。

訪問先は、岡山理科大学恐竜学博物館と『THE 備前』展を開催している岡山県立美術館。勉強の秋、芸術の秋にふさわしい校外学習でした。

恐竜学博物館では、理大の学生さんたちが出迎えてくれ、見学をサポートしてくれました。

恐竜の歯の化石に触って、肉食恐竜と草食恐竜の違いを学んだり、自分の足跡と恐竜の足跡を比べたりしました。

案内して下さった学生さんに「みなさんとても積極的です」と言われるくらい、意欲的に見学することができました。



バスから降りたら、アルコール消毒。感染症対策を怠りません。



ザラザラやスベスベといった表面の感じは、触ってこそ実感することができました。



事前学習で準備したたくさんの質問に、大学生さんが丁寧に答えてくれました。

『THE 備前』展が開催中の県立美術館では、昼食の時に備前焼の湯のみでお茶を飲みました。備前焼を見るだけでなく実際に触って使って楽しんでもらおうという美術館のプログラムの一つで、生徒たちは、持参した水筒からお茶を注いで大事そうに使っていました。

展示室では、人間国宝の伊勢崎淳先生がギャラリートークをしてくださいました。生徒たちがあらかじめ考えていた質問に伊勢崎先生がとても分かりやすく答えてくださり、楽しい交流ができました。



いつもと一味  
違います。

「角花生」は人体を  
イメージしています。



この形は何をイメージ  
しているのですか。

